

【JA系統等の農産物検査開始期から想定される今後の米流通見通しについて（令和6年9月19日時点）】

- 通常、検査後、最短で1週間程度で店頭で流通。現在、ほとんどの産地で農産物検査が始まっており、順次店頭で新米が販売されるところ。
- 9月3週には、北海道産ななつぼし、新潟県産コシヒカリや秋田県産あきたこまちといったボリュームのある銘柄をはじめ、北海道、東北、北陸の主力となる産地品種銘柄の出荷が本格化している。

検査開始時期	主な産地品種銘柄	(参考)令和5年産米の検査数量		検査開始時期	主な産地品種銘柄	(参考)令和5年産米の検査数量	
		令和5年9月30日時点	令和6年3月31日時点			令和5年9月30日時点	令和6年3月31日時点
8月末まで	北海道産ゆめぴりか	61 千トン	114 千トン	9月4日	新潟県産コシヒカリ	190 千トン	275 千トン
	茨城県産あきたこまち	30 千トン	32 千トン		富山県産コシヒカリ	54 千トン	81 千トン
	茨城県産コシヒカリ	86 千トン	111 千トン	9月6日	長野県産コシヒカリ	33 千トン	75 千トン
	栃木県産コシヒカリ	70 千トン	108 千トン	9月9日	宮城県産ひとめぼれ	62 千トン	146 千トン
	千葉県産コシヒカリ	63 千トン	71 千トン		山形県産はえぬき	50 千トン	146 千トン
	千葉県産ふさこがね	38 千トン	41 千トン	9月10日	青森県産まっしぐら	81 千トン	154 千トン
	千葉県産ふさおとめ	18 千トン	19 千トン		岩手県産ひとめぼれ	23 千トン	107 千トン
	新潟県産こしいぶき	65 千トン	40 千トン	9月11日	山形県産雪若丸	12 千トン	23 千トン
	石川県産コシヒカリ	30 千トン	43 千トン		福島県産コシヒカリ	14 千トン	114 千トン
	福井県産ハナエチゼン	19 千トン	25 千トン		福島県産ひとめぼれ	14 千トン	44 千トン
	三重県産コシヒカリ	37 千トン	46 千トン	9月12日	秋田県産あきたこまち	93 千トン	247 千トン
	滋賀県産コシヒカリ	19 千トン	28 千トン	9月17日	山形県産つや姫	11 千トン	48 千トン
	兵庫県産コシヒカリ	13 千トン	20 千トン		栃木県産とちぎの星	12 千トン	32 千トン
					佐賀県産夢しずく	3 千トン	16 千トン
9月2日	北海道産ななつぼし	88 千トン	201 千トン	9月20日	福岡県産元気つくし	1 千トン	17 千トン
	福井県産コシヒカリ	20 千トン	30 千トン	9月24日	新潟県産新之助	10 千トン	24 千トン
	広島県産コシヒカリ	15 千トン	22 千トン	検査数量計		1,893 千トン	4,135 千トン

※ 検査開始時期はJA等の登録検査機関からの聞き取りによるもの。